



**ROTARY  
SERVING  
HUMANITY**

● 2016-2017年度 国際ロータリー会長  
● ジョンF. ジャーム

● 2016-2017年度 国際ロータリーのテーマ

## ● 人類に奉仕する ● ロータリー

- 承認 1990年5月1日
- 例会日 月曜日・18:00
- 例会場 名古屋クレストンホテル
- 事務局 中区栄3-31-25
- サンテアビタシオン503号室

- Tel : (052) 242-6848
- Fax : (052) 242-6208
- Mobile phone : (080) 5160-5517
- E-mail : rc-sakae@courante.plala.or.jp
- URL : http://sakaerc.main.jp

### 第1146回例会

2016年9月12日(月) 曇 P.M.6:00 No.9

**会員出席** 91(82)名中63名 出席率76.83%  
前々回修正出席率89.01%

**ゲスト** 米山奨学生 ランジト・メリッサ様  
お子様 ムナちゃん

**ビジター** 名古屋西RC 望月 宏秋君

◆国家斉唱

◆ロータリーソング「我等の生業」

◆会長挨拶(会長 山田 慎也君)



本日は大変お忙しい中、清水さんにお越しいただきました。私が公私ともに敬愛する方でございまして、清水さんの色々な会に出て勉強させていただいております。今日はどうぞ宜しくお願い致します。

先週、久しぶりにゴルフ会に出ました。伊藤與朗パスト会長から、ゴルフ会はきちんと全部出なければ駄目と言われまして、エキシブ琵琶湖で一泊し、名門のザ・カントリーでプレーさせていただきました。私は名古屋ゴルフ倶楽部で競技委員をやっております、中部ゴルフ連盟にも出向しておりますが、イギリスR&Aのルール改正が行われる年には必ずテストを受けております。ルールについて一つお話しますが、ウォーター・ハザードとラテラル・ウォーター・ハザード、これの処置を以前タイガーウッズが間違えて物議を醸しました。ウォーター・ハザードの処置は、黄色線を横切った地点とホールを結んだ後方線上、元打った位置の2つです。ラテラル・ウォーター・ハザードの処置は4つあり、赤色線を横切った地点から2クラブ・レンジス内、横切った地点の対岸もあります。このルールを知っていると大変得しますし、より一層ゴルフが楽しくなると思います。

◆幹事報告(幹事 笠原 猛君)

①皆様のテーブルに用紙と封筒が置いてございますが、ロータリー希望の風奨学金支援寄付にお一人千円をお願い致します。奨学金についてはメールまたは出席袋にお入れしておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力宜しくお願い致します。

②出席袋に栄RCのTシャツ販売ご案内がございます。ご希望の方は9月末日までにお申込み下さい。

◆卓話

**紹介者・山田会長:**トヨタ自動車の調達の神様、何兆円というお金を動かした凄い方で、私は清水さんの満折会に入っておりますが、哲師塾という塾も持っておられて、全国区で生徒がおられます。今日は大変為になるお話が聞かせることができますので、宜しくお願い致します。

「会社生活を振り返って」

元トヨタ自動車(株)副社長 元トヨタホーム(株)会長  
**清水 哲太様**



皆さんこんばんは。大半の方が初めてお目にかかる方ですが、多分、日頃からトヨタ車、トヨタホームをご愛用いただいていることと存じます。以前から、山田君から卓話の依頼がございまして、実は私、ロータリーの卓話は5回目ですので、今日は私の失敗談をお話しさせていただこうかと思います。トヨタ自動車に昭和36年からご奉仕させていただきましたが、47年間勤務致しましたが、その間に挫折が非常に沢山ありました。若い方の今後、挫折をどう考えたいかというお話をしたいと思います。

私が昭和36年に入社した前年に元町工場が完成し、皆さんご存知のように、日本で初めての乗用車専門工場として大変話題になりました。会社に入りますと、まず無条件に2か月間の工場実習があり、中でも厳しい職場に入れられて、水研という湿度100%の暑くて入れられないような所や、アスファルトのカスのようなものを塗る劣悪な作業環境でした。昼はサイレンが鳴ると一直線に食堂に行って飯を食い、寝てしまうんです。始まるのサイレンが鳴っても私が来ないんで、皆が工場中探すと木陰で寝込んでいる。こっぴどく叱られましてね。お前みたいな奴は落第だ、会社をいつクビになっても不思議はないぞと。それが会社生活の第一歩でした。

私は非常に不埒な社員でして、トヨタ自動車に長く留ま

■第1148回(10月3日)例会のお知らせ

卓話 : 「比叡山に生まれる」

トヨタ自動車(株)O.B.渡辺 惇様

る意志は全くありませんでした。大学で山岳部に所属して、年間100日位山登りをやっています、社会人になってお金が入るようになったら、大きな山に登ってやるという心積もりがありました。アフガニスタンの一番中国寄りにノシャックという7700mの山があり、京都大学学士山岳会に登っていて、その奥に、イギリス王立地理院の地図によると7000m級の無名の三山がある。私の青春の夢は、そのどれかに登って名前を付けて帰ることでした。大学の40周年記念行事でそこへ登山隊を派遣することになり、寄付を集めて準備しましたが、軍事的に非常にシビアな所で、現地政府の入山許可が取れません。1ヶ月間、政府との交渉をやって、結局は挫折に終わってしまい、私は入社3年目で、人事に出した欠勤届は許可されず、会社を7ヶ月さぼっていました。その後、6500m級の山に登ったものの、第一目標が頓挫していましたから、情熱が続かず、途中で帰ってきま

した。

会社に顔を出したら、何とか席だけでは置いてやるという話になって、非常に助かりましたね。面白いじゃないか、そんな奴でも将来役に立つかも知れないと言ってくれる上司がいたんです。登頂の夢はまだ続いていて、私は再度準備を始めました。ところが若くして両膝が壊れてしまった。色んな整形の先生に診てもらいましたが、軟骨が殆ど無い、当時の医学では人工的な再生ができないから諦めなさいと。これは滅茶苦茶大きな挫折でした。

当時、学卒の事務屋は、経理と生産管理に分けられ、私は不幸にも経理の主計課に配属されました。非常に残酷な部でして、成績の悪い者から順番に放り出すと言って、私は3年目にして第1回の放り出し者になってしまいました。最初の配属先から烙印を押されるというのはまさに致命的です。でも山岳部では経理はできません。これが二つ目の挫折でした。

私の会社人生のスタートは、こうした過酷な状況で、まだ他にもややこしい話が一杯ありますが、その後、どういうチャンスに恵まれるかによって、挫折というのは変節点に変えることができると思います。そこで折れてしまわず、風向きが変わり、歩く方向を変えれば、挫折にならないということだと思えます。私にとって最大の挫折は膝が壊れたことで、仕方がないからトヨタ自動車で一先頑張ろうという方向に変わった。これが一つの変節です。そして経理をクビになって、購買に拾われて、奇遇にも素晴らしい出会いになりました。当時、全社を上げて日本品質管理賞を取ろうということになりまして、購買部門はQCの大家をヘッドに、京大出身者が課長に就き、私はどういった訳か対応専任チームに入れさせられました。そして私を放り出した経理の課長が購買へ来られて部長になり、専任チームの私を頼ってきた。天がそう向けたのか分かりませんが、大きな変節点となりました。その方は上り詰めて副会長まで行かれ、私はずっとその方に引き上げられて、会社の中で怖い者無しでした。

人生、誰しも色々なことで挫折があると思います。でも私はそれを、変節点であるから何の心配もないということをお願いしたい。挫折を挫折であると認識することをまず止めること。そして、前に出ること。自分のスタンスを必ず前に向け、留まらない。私が塾の若い人達にいつも言う「日は必ず昇る」。日が昇ったら一歩前へ踏み出す。躊躇せず、踏み出してから考えればいい。そしてどんな小さな仕事でもベストを尽くすこと。優秀な素晴らしい上司、良き師に巡り合うことが最良の法則だと思います。

◆親睦活動委員会 ★会員誕生日おめでとう★

4日 山内 二郎君 10日 田川 茂昭君  
13日 牧野 恒久君 18日 長瀬 諭君  
24日 日置 教康君 25日 川北 幸彌君



◆ニコボックス

- 清水様、本日はありがとうございます。卓話、宜しくお願い致します。 **山田 慎也君 笠原 猛君 西村 忠郎君**
- ゴルフ会の遠征、楽しく開催されました。関係者の方、ありがとうございます。清水様、本日の卓話ご苦労様です。 **立松 賢君**
- ゴルフ会で優勝、今季2勝目です。次回も優勝を目指したいと思います。 **川北 幸彌君**
- 殿谷さん、遠征ゴルフではお世話になりました。 **加藤 浩志君**
- 遠征ゴルフ出席の皆様、ご苦労様でした。今回は22人の参加で盛大な会となり、引き続き宜しくお願いします。 **三浦 幸治君**
- 今回の読書会は山本博文著「格差と序列の日本史」と原田マハ著「暗幕のゲルニカ」です。13日に東京第一ホテルにて行います。宜しくお願いします。 **種村 桂介君 井上 司君**
- 来週の社会奉仕の子ども達触れ合いプロジェクト宜しくお願いします！ **岡崎 達也君**
- 先日は父の社葬にご参列頂きましてありがとうございます。父も大変喜んでおります。今後とも宜しくお願いします。 **梅村 尚史君**
- 孫が産まれました。 **中村 秀宏君**
- エディンバラのミリタリータトゥのショー、ロンドンから北北東64マイルに位置する“ニューマーケット競馬場”の見学、Restaurant“Story”での夕食、盛りだくさんのイギリス旅行でした。 **三浦 幸治君**
- 秋らしくなりました。 **森下 幹人君**
- 9月10日が誕生日でした。記念品ありがとうございます。 **田川 茂昭君**
- 結婚記念日のお花、ありがとうございます。 **船戸 大輝君**
- 元気です。 **小野 清一君 甲村 達也君**  
**小島 浩司君 細井 土夫君 木村 忠晴君**  
**岡本 宏一君 丹羽 健君 吉田 弘幸君**  
**高木 裕明君 白井 喜生君 田中 博文君**  
**安藤 一佳君**